

What's on, Kyodokodo

2010.11.19
No.35



いのちをまもる
PARTNERS
医療安全全国共同行動

CONTENTS

共同行動からのお知らせ

- 医療安全全国共同行動“いのちをまもるパートナーズ”に参加しよう
- 医療安全全国フォーラムに参加して、医療安全への決意を新たにしよう！
- 標準化病院死亡比(HSMR)の結果が出ました
- 参加登録病院へ基礎データに関する現状評価と成果報告の入力をお願いいたします
- 第2回医療安全いわて公開フォーラムが開催されます
- 共同行動ホームページの内容一覧をアップしました

フォーラム・セミナー等のご案内

ひとことアドバイス

- 静脈血栓塞栓症の予防
～真実を知り、なんでも程々に～(目標2)

フォーラム・セミナー等のご報告

- 石川フォーラムが開催されました

- 成功事例・参考事例を募集しています
→ <http://kyodokodo.jp/> トピックス内
- 質問・提案をお寄せください→ advice@ppscamp.net
- 標準化病院死亡比(HSMR)を算出してお知らせします
→ <http://kyodokodo.jp/hsmr.html>
お問い合わせは toHSMR@ppscamp.net
- 参加登録病院用のバナーができました！
→ [パートナーズ専用ページ/トップページ](#)
- 参加登録方法に関するQ&A→ <http://kyodokodo.jp/faq.html>
参加登録事項変更等に関するQ&A
→ [パートナーズ専用ページ/Q&A](#)
- キャンペーンポスターをご利用ください
完成版→ http://kyodokodo.jp/shiryoku_koho.html
基本デザイン→ [パートナーズ専用ページ/メニュー](#)

共同行動からのお知らせ

医療安全全国共同行動“いのちをまもるパートナーズ”に参加しよう

医療安全全国共同行動“いのちをまもるパートナーズ”は、来年1月から12月を第2期キャンペーン期間とし、8目標のうちまだ徹底できていない目標の実現に取り組むとともに、新たに「安全な手術－WHO指針の実践」を提案します。地域での活動の交流・相互支援の推進をめざします。また、中小規模病院、診療所の取り組みの発展を期待します。ぜひ多数の病院、診療所に共同行動にご参加いただきますようお願いいたします。

医療安全全国フォーラムに参加して、医療安全への決意を新たにしよう！

●参加者へのご案内、ポスター発表の抄録、セミナーの参考資料は、フォーラムのホームページをご覧ください→ <http://forum2010.ppsqsh.net/>

●会場で当日参加を受け付けています(国際会議場1階ロビー)

お問合せ先→ forum2010@ppsqsh.net

◆11月26日のセミナーセッションは、A、C、Dが満席となりましたが、B、Eはまだ少し残席がありますので、当日先着順で受け付けます。26日10時から受け付けますので、セミナー参加を希望される方はお早めにお越しください(定員に達し次第締め切りますので、その節はご容赦ください)。

◆ポスター発表は26日12:30から閲覧が可能です。26日14:00～15:30に、目標別要旨発表&質疑のセッションが行われます(2階コンベンションホール)。83題の活動報告について、目標別の

グループに分かれてポスターの前で発表・質疑を行います。600名近い事前参加申込みをいただいております。要旨発表時は混み合うことが予想されますので、事前に閲覧を済ませてからご質問ご討議をいただくことをお勧めします。

◆ポスター発表の中から、とくに優れた取り組み（他の病院の参考になる取り組み、成果が見える取り組み）を選んで表彰いたします。参加者の投票による選考も行いますので、当日会場の【投票券引渡し所】で参加証をお示しいただき投票券をお受け取りください。Good Luck!

◆全体セッション（15:40～17:15）では、2年間の共同行動の活動を振り返り、参加者の皆様からの質問や提案をいただきながら、これまでに得られた教訓やヒントとこれからの課題を共有します。

●公開シンポジウムはインターネットで視聴できます - 11月27日（土）9:00～11:45

ユー 스트リーム <http://www.ustream.tv/channel/kyodokodo>

ニコニコ動画 <http://ch.nicovideo.jp/channel/ch500>

*ニコニコ動画は閲覧登録が必要です。早めにお試しください。

標準化病院死亡比(HSMR)の結果が出ました

医療の質と安全を改善する取り組みの総合的なアウトカムの参考指標として、147のモニター病院と38の有志病院からDPCデータを送っていただき、英国王立大学ブライアン名誉教授と文科省科研費研究班の協力の下、標準化病院死亡比(HSMR)の算出と分析を進めてまいりました。このたびその結果が出ましたので、病院ごとの結果を順次それぞれの病院にご報告するとともに、全体の結果を医療安全全国フォーラムでご報告いたします。ご期待ください。

参加登録病院へー基礎データに関する現状評価と成果報告の入力をお願いいたします

→基礎データの再入力：施設概要／入院死亡数／安全対策等実施度の現状

→登録した行動目標に関する取り組み内容とこれまでの成果の要旨（目標別）

ご多用のところ恐縮ですがよろしくお願い申し上げます。

貴院の〈マイページ〉への入り方が分からない方は、下記までお問い合わせください。

●共同行動支援事務局 shienjimu@kyodokodo.jp（電話：022-717-8196）

第2回医療安全いわて公開フォーラムが開催されます

11月27日（土）、第2回医療安全いわて公開フォーラムが岩手県盛岡市にて開催されます。どなたでもご参加いただけます。

*詳細は http://www.iwate.med.or.jp/oshirase/2010oshirase/iryou_anzen/index.html をご覧ください。

共同行動ホームページの内容一覧をアップしました

共同行動ホームページには行動目標実現を支援するツールや支援チームからのアドバイス、Q&Aなど今すぐにご活用いただけるコンテンツや、全国の施設から寄せられた取り組み事例がご覧になれます。共同行動を紹介する資料やツールも多数あります。内容一覧をHPにアップいたしましたので、ぜひご覧ください。

[公開ページ](#)/[トップページ](#)/[メニュー](#)の上、[内容一覧](#)からご覧ください。

フォーラム・セミナー等のご案内

全国フォーラム

医療安全全国共同行動 全国フォーラム

日程：11月26日(金)・27日(土)

会場：幕張メッセ国際会議場

<http://www.m-messe.co.jp/access/index.html>

*詳細は <http://forum2010.ppsqsh.net/>

地域フォーラム

NEW! 第2回医療安全いわて公開フォーラム

日程：11月27日(土) 14:00～16:30

会場：岩手教育会館

主催：(社)岩手県医師会、(社)岩手県歯科医師会、(社)岩手看護協会、(社)岩手県薬剤師会、
岩手県病院薬剤師会、岩手県臨床工学技士会

*詳細は http://www.iwate.med.or.jp/oshirase/2010oshirase/iryuu_anzen/index.html
をご覧ください。

8目標に関連するフォーラム、セミナー、シンポジウム、講習会

医療安全推進週間 企画展(すべての目標に関連)

日時：11月1日(月)～30日(火) 10:30～17:00(平日のみ、土日祝日休み)

会場：日本看護協会 JNAプラザ(〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2 日本看護協会ビル3階)

主催：(社)日本看護協会

*詳細は <http://www.nurse.or.jp/> からご覧ください。

弾性ストッキング・コンダクター講習会(目標2に関連)

〈大阪地区〉

日時：2011年3月12日(土) 12:30～17:00

会場：薬業年金会館 会議室301号、401号、402号

主催：日本静脈学会弾性ストッキング養成委員会

*詳細は <http://www.js-phlebology.org/japanese/sscc/index.html>

第5回医療の質・安全学会学術集会(すべての目標に関連)

会期：11月27日(土)～11月28日(日)

会場：幕張メッセ国際会議場 <http://www.m-messe.co.jp/access/index.html>

*詳細は <http://www2.convention.co.jp/jsqsh05/>

ひとことアドバイス

周術期肺塞栓症の予防(目標2)



西宮市立中央病院院長(外科)
左近 賢人

静脈血栓塞栓症の予防 ～真実を知り、なんでも程々に～

ひょんなことから小生が医療安全全国共同行動の目標2に関係していることを医療安全対策室の看護師長が知った。それが契機となって静脈血栓塞栓症の予防に対する認識がコメディカルを中心に急速に広まった。一方、肝心の外科医のほうは手術に忙殺されて理解しようとする気(あるいは余裕)もない様子であった。このような状況下、関係領域の看護師さん、技師さんなどが自主的にVTEチームの活動を牽引してくれて、発足後1年足らずの間にVTE予防体制を確立してくれた。院内の全体研修、理学的予防の講習会から始まり、予防・診断・対応マニュアル、患者説明資料と同意書、リスク評価と予防対策の一覧表の作成、一部手術におけるクリニカルパス運用まで、実に短期間に実行していただいた。まだまだ不完全であると思うが、その熱意とエネルギーに驚くと共に、病院の管理者として非常にうれしく思っている。立場を利用して豪腕的に行うことも可能であるが、それでは職員のためにならない。

小生は常にオブザーバー的なスタンスを心がけた。どちらかという少しゆっくり進むために、時にはブレーキをかけるようなこともあった。その理由は「真実を知り、なんでも程々に」をモットーとしているからである。我々、物事に熱中すると周囲が見えなくなる傾向がある。より完璧なものをとるのは勤勉な人間の性である。しかし、現場スタッフの時間と労力には限りがある。一つの予防管理に完璧を期すことは、そのこと自体は正しいことではあるが、煩雑となり現場スタッフに受け入れられない、あるいはそうでないにしても他の安全管理が手薄になり、医療事故を誘発する可能性がある。医療安全は個々の領域と共に、常に全体として評価する視点を持たなければならない。第三者的な視点で冷静に医療安全のプロセスを評価し、より効率的に(時間と労力をかけないで)行うことが最も留意すべきことと思われる。

*ひとことアドバイスは、[公開ページ/トップページ/メニュー](#) → [相談室](#) → 「ひとことアドバイス」からご覧ください。

フォーラム・セミナー等のご報告

医療安全全国共同行動 石川フォーラムが開催されました

医療者、患者、県民が一丸となって安全な医療の実現を確認

石川県医師会会長 小森 貴

平成22年10月3日、石川県医師会館で「医療安全全国共同行動 石川フォーラム」を開催した。石川県医師会と石川県歯科医師会、石川県薬剤師会、石川県看護協会など20の医療関係団体、患者団体、婦人団体等で構成する石川県医療推進協議会が主催となり、150人が参加し大変有意義なものとなった。

フォーラムは小森石川県医師会長の挨拶で始まり、金沢医科大学病院中央臨床検査部副技師長の山崎美智子先生が「医療安全全国共同行動のめざすもの」と題して基調講演を行った。



なお、基調講演の講師については、当初は自治医科大学麻酔科学・集中治療医学講座主任教授の瀬尾憲正先生を予定していたが、当日の朝、新潟地方に発生した地震のためJRがストップし来県ができなくなり、急遽、山崎先生に講師をお願いしたものである。

その後、県内で医療安全全国共同行動に参加登録をしている病院のうち、2つの病院から医療安全に係るそれぞれの具体的な取り組みについての発表が行われた。

まず、恵寿総合病院副院長の宮森弘年先生から「患者・市民の医療参加を目指して」と題して、危険薬の誤投与防止対策や危険手技の安全な実施等に対する取り組みについての紹介があり、引き続き、芳珠記念病院医療安全管理者の村本恵美子先生から「経鼻栄養チューブの挿入と管理」と題して事例紹介が行われた。

石川県医師会では、今後とも「医療安全全国共同行動」の地域推進拠点としてこうした活動を積極的に行うとともに、石川県医療推進協議会とともに「県民のいのちを守る」をテーマに、県民に安全で良質な医療を提供していくために行動していくこととしている。

*これまでのフォーラム・セミナー等の報告は、[公開ページ/トップページ/メニュー](#) → 「フォーラム・セミナー等の報告」からご覧ください。



医療に従事するすべての職種の人たち、患者・県民の方々が、一丸となって安全な医療を実現していくことを確認した

フォーラム・セミナー等のスケジュール

- 11月1日(月)~30日(火) ▶ 日本看護協会 医療安全推進週間 企画展
- 11月26日(金)・27日(土) ▶ 全国フォーラム
- 11月27日(土) ▶ 第2回医療安全いわて公開フォーラム
- 11月27日(土)・28日(日) ▶ 第5回医療の質・安全学会学術集会
- 2011年3月12日(土) ▶ 静岡「医療安全管理シンポジウム」(大阪地区)

★次号は全国フォーラムの臨時速報号として11月30日に配信し、12月は10日(金)、24日(金)に配信します
1月より通常どおり第1・3金曜日の配信になります。院内にて掲示・回覧・配布等、ご活用ください

医療安全全国共同行動 “いのちをまもるパートナーズ”
ウェブマガジン What's on, Kyodokodo 編集室
E-mail: secretariat@kyodokodo.jp URL: <http://kyodokodo.jp/>